AWA BANK
NEWS RELEASE

２０２５年２月２８日
株式会社　阿波銀行

**株式会社岡田雅建設の「SDGs 宣言書」策定について**
**～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～**

阿波銀行（頭取　福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社岡田雅建設（代表取締役　岡田幸洋、本社：岡山県都窪郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

| | |
|---|---|
| 企 業 名 | 株式会社岡田雅建設 |
| 所 在 地 | 岡山県都窪郡早島町矢尾 290 番地 1 |
| 代 表 者 | 岡田　幸洋 |
| 業　　種 | 大工工事業 |
| 設　　立 | 1969 年 7 月 1 日 |

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の３側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

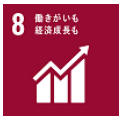
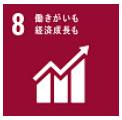
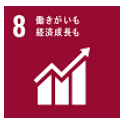
阿波銀行　経営統括部
〒770-8601　徳島市西船場町 2-24-1　本部ﾋﾞﾙ
TEL 088-623-3131（代）　FAX 088-623-7729

# SDGs宣言書

2025年2月28日

## 株式会社岡田雅建設
## 代表取締役　岡田 幸洋

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

| 項目 | テーマ | 取組み内容 | ①取組みと②数値目標 | SDGsのゴール | |
|---|---|---|---|---|---|
| 環境・社会 | 環境問題の認識・理解の推進 | 環境問題を自分事として取組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。 | ① 従業員に対する教育・研修の定期的な実施 | | |
| | | | ② 年1回の研修実施 | | |
| 社会・経済 | 職場の安全衛生の向上 | 労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。 | ① 安全衛生に関する研修(ヒヤリハット研修、禁煙教室等)の実施 | | |
| | | | ② 年1回の研修実施 |  | |
| 社会 | ワークライフバランス | 社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。 | ① 各種休暇を取得しやすい風土づくり | | |
| | | | ② 2026年度までに新たな特別休暇制度の導入と休暇取得の推進 |  | |
| 社会・経済 | ハラスメントの禁止 | 社内におけるあらゆるハラスメント防止の活動を行い、社員がのびのびと働ける職場環境の整備に努めます。 | ① 行動指針の策定 | | |
| | | | ② 2026年度までに行動指針を策定し、社内で通知 |  | |

**ＳＤＧｓとは**

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは，2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された，2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール･169のターゲットから構成され，地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

阿波銀行